

各所属長 殿

置賜地区卓球協会会長 渡部敏朗
(公印省略)

「第34回山形県ホープズ卓球選手権大会」及び「2021年度全日本卓球選手権（ジュニア・一般の部）」置賜地区予選会の開催について

標記大会について、新型コロナウイルスの感染対策を行い、下記により開催します。多数の参加をお待ちしております。

- (1) 主催 置賜地区卓球協会
- (2) 日時 令和3年8月22日（日） 開館：7：50 入場開始及び競技開始予定時間：下記参照
※会場設営をお願いしたチームから入場して頂きます。設営後に練習時間を各チームごとコート割して30分ほど設けます。
- (3) 会場 長井市置賜生涯学習プラザ体育館 長井市九野本1235-1（電話0238-84-6900）

競技種目		参加料	代表数	参加該当年齢等	競技開始予定時間 (入場開始時間)
山形県ホープズ 選手権予選会	①ホープズ男子シングルス	500円/人	14人	・本年度の置賜地区協会登録者 ・小学生以下	9:00 (7:50)
	②ホープズ女子シングルス		12人		※8:20受付終了
全日本選手権 地区予選会	③ジュニア男子シングルス	800円/人	22人	・本年度の置賜地区協会登録者 ・平成16年4月2日以降に生まれた高校2年生以下	13:00 (12:15)
	④ジュニア女子シングルス		22人		※12:40受付終了
	⑤一般男子シングルス	1,000円/人	16人	・本年度の置賜地区協会登録者 ・年齢制限なし	9:00 (7:50)
	⑥一般女子シングルス		12人		※8:20受付終了 ※ダブルス優先で実施
	⑦男子ダブルス	1,000円/組	8組	・本年度の置賜地区協会登録者 ・年齢制限なし ・ミックスダブルスは男女のペア	9:00 (7:50)
	⑧女子ダブルス		4組		※8:20受付終了
	⑨ミックスダブルス		2組		※ミックスダブルスは全体の 進行を考慮して行う

※県大会代表数はこれから発表される県大会の要項の人数で確定させます。

- (5) 参加資格
 - ・県ホープズ選手権の県推薦の代表権を持つ選手は、予選会に出場可能だが、代表決定戦以降のシード扱いとする
 - ・ダブルス種目において、他地区登録選手とペアを組む場合は、予め当地区協会長の承認が必要
 - ・全日本選手権県予選会の県推薦の代表権を持つ選手は当該種目に参加はできない
 - ・各種目の代表決定方法は主催者の組合せ方法により行うものとし、変則的になる場合もある
 - ・**予め県大会に参加ができないことが分かっている者は当該予選会に申込みをしないでください。**
 - (6) 競技規則
 - ・現行の日本卓球ルールを適用し、試合球はニツクプラスチック硬球40mm（ホワイト）を用いる。
 - ・1ゲーム11点の5ゲームマッチとし、トーナメントまたはリーグ戦方式による。タイムアウト制は全試合適用しない。
 - ・**上記を基本とするが、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策により、「新型コロナウイルスに対する日本卓球協会ガイドライン」及び「置賜地区卓球協会における大会開催のための新型コロナウイルス対策」を遵守して行う。**
 - ・会場換気のため、試合中に中断する場合があります。主催者の指示に従ってください。
 - ・必ず令和3年度の日本卓球協会のゼッケンを着用する
 - ・競技において、日本卓球協会公認ユニホームを着用し、ダブルスのペアは同じユニフォームであること。
 - (7) 表彰 各種目とも3位までの選手に賞状を授与する。
 - (8) 申込み 令和3年8月6日（金）必着で、郵送又はメールで下記宛に申込みこと。期限厳守。
 - ・「**参加申込みにあたっての留意事項**」を一読し、遵守してください。
 - ・参加料は当日納入とし、棄権者への返却はしない。また、締切日以降の申込み、キャンセルは受付けない。
 - ・メールでの申込みの場合、必ず置賜地区卓球協会HPから専用の申し込みフォーム（エクセル版）を入手して申込みこと。
- 〒992-0334 山形県東置賜郡高畠町大字一本柳1388-2
置賜地区卓球協会事務局 五十嵐 惇一
電話 080-3339-8135
メール okitama-takkyu@xvb.biglobe.ne.jp
- (注)メールで申込みの場合は、必ず着信確認をして下さい。
 - ・問い合わせは、左記の携帯番号に電話をお願いします
(電話は、**18時～21時**にお願いします)
 - ・応答がない場合は、留守番電話にメッセージを入れてください
 - (9) その他
 - ・新型コロナウイルス感染症の状況によっては、急遽大会を中止又は内容等を変更して実施する場合があります。
 - ・コロナ感染対策として、「置賜地区卓球協会における大会開催のための新型コロナウイルス対策」の遵守をお願いします。
 - ・保護者で入館を希望する者(選手1名につき1名)は、参加申込時に申告をし、大会当日も健康状況確認書を提出すること。
 - ・入場時の検温で37.5度以上の熱があった場合は体育館への入場を遠慮していただく。
 - ・体育館内では競技中及び昼食、水分補給時以外はマスクの着用を義務付ける（マスクは各自で準備）。
 - ・館内は土足厳禁。発生したごみは、必ず各自で持ち帰ること。
 - ・表彰時にHP掲載用の写真撮影を行う。大会申込みをもって承諾があったとみなし、大会中のスナップ写真も同様の扱い。
 - (10) 県大会 県大会の代表資格を得た選手は本大会終了までに、県大会申込みを済ませること。（県推薦選手も同様に同日まで申込み）
 - ・山形県ホープズ卓球選手権大会 新庄市民体育館 9/23(木・祝) 9：00開会
 - ・全日本選手権山形県予選会（ジュニアの部） 村山市民体育館 10/17（日）
 - ・全日本選手権山形県予選会（一般の部） 県総合運動公園体育館 10/23（土）ダブルス 10/24（日）シングルス

令和3年7月19日

各位

置賜地区卓球協会

卓球競技会参加申込にあたっての留意事項

標記大会を実施するにあたり、新型コロナウイルス感染防止対策を行う必要があります。皆様には、多大な御不便をお願いすることもあります。感染拡大防止の趣旨を御理解いただき、開催要項に加えて、以下の項目についても遵守のうえ参加申込みをお願いします。

1. 大会開催日の2週間以内において、次に該当する方は参加を見合わせていただきます（体育館への入館はできません）。
 - *体調が良くない（発熱・咳・咽頭痛・息苦しいなどの感冒の症状や味覚・嗅覚に異常がある場合）
 - *新型コロナウイルス感染症陽性とされた方との濃厚接触者
 - *同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる（PCR検査を受けた等）
 - *緊急事態宣言が発出されている地域及び海外に在住、又は訪問している
 - *上記の人との濃厚接触がある
2. 各自マスクの持参及び着用（競技中以外はマスク着用）
3. 他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保（3密の回避）
4. 感染予防を徹底し、こまめな手洗いや消毒液等による手指消毒の実施
5. 大きな声での会話、声を出しての応援等の禁止
6. 会場内での昼食を除く飲食の禁止（水分補給は除く）
7. 別添「大会開催時の新型コロナウイルス感染防止対策(R3.07.15 作成)」により大会運営を実施しますので、選手及び入館者による遵守の徹底
8. 体育館に入館する者は、参加申込時に主催者に報告をし、大会当日もリストの提出をし、確認を受けること。※大会によって取扱いが異なります
9. 体育館入館時の「入館者リスト(兼 健康状況確認書)」の提出及び検温への協力（リスト記載者以外は入館できません）
10. 大会終了後2週間以内に、新型コロナウイルス感染症を発症した場合の当協会への速やかな連絡

以上

大会開催時の新型コロナウイルス感染防止対策 (長井市生涯学習プラザ体育館)

置賜地区卓球協会

○大会開催にあたっての基本的事項

- ・日本卓球協会の「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」を遵守すること
- ・施設（長井市生涯学習プラザ体育館）の使用基準に従うこと
- ・大会に参加する児童・生徒が在籍する学校を所管する市町教育委員会が定めた活動方針を遵守すること
- ・3密回避など、政府が示す「イベント開催時の必要な感染防止策」に努めること

○会場内における対策等

- ・入口に受付テーブルを設置し、入館者の確認及び検温の実施をする。
- ・主催者は館内にアルコール等の消毒液を設置するとともに、手指消毒や3密回避等の徹底を促す。
- ・卓球台の間隔は十分な間隔を空けて配置する（可能な限り4m）。
- ・進行席では極力選手との距離を保つか、遮蔽する等の感染防止対策をとる。
- ・アリーナ出入口は競技に支障がない限り、常時開放し換気を行う。また、定期的に、進行を中断して、高窓開放による会場の換気に努める。

○体育館への入場

- ・入館前に、玄関入口に群がらないよう注意をする（役員、監督は注意を促す）。
- ・体育館に入館できる者は、参加申込時に報告している者とし、大会当日に入館者リスト（兼健康状況確認書）も記載すること。 ※入館できる者の範囲は大会によって異なるので注意すること
- ・チーム代表者は入館者リストを主催者に提出し、入館する者は検温を実施し、リストに測定した体温を記載し入場する。
- ・健康状況確認書における入館不適者、体調不良者、検温で37.5度以上の者は入館できない。
- ・入館が許可された者は、アルコール消毒液で手指消毒を行ってから入館する。

○館内での注意事項（競技役員、監督は注意を促す）

- ・競技中の者以外は、常時マスクを着用し、咳エチケット、こまめな手洗い・手指消毒を行う。
- ・他の参加者、役員、スタッフ等との距離の確保に努める。
- ・拍手による応援は可とするが、声援や鳴り物等の応援は禁止する。
- ・昼食以外の飲食は、水分補給を除き行わないこと。なお、飲食を行う場合は、他の人と適度な距離を保ち、会話はしない等、入場者全員が感染防止に努める。

○会場設営、練習、開会式、表彰式

- ・会場設営は競技役員及び協会から依頼を受けた参加者等で行う。
- ・競技開始前の全体練習は協会で指定したコートで行う。
- ・開会式、閉会式を極力省略するなどし、大会全体の時間短縮に努める。
※開会式を行わない場合であっても、競技開始前に放送や紙面による配付をするなど、大会参加者に対して注意事項等の説明を行う。

○試合進行

- ・1試合ごとに除菌済みの試合球を使用する。
- ・卓球台の天板は、定期的にふき取りをして除菌を行う。
- ・選手、審判はコートに入場したら、コート備え付けの消毒液により手指消毒を行う。
- ・試合前後の対戦者による握手は行わない（距離をとった状態でじゃんけんにより、サービス・レシーブ・エンドの選択を行い、ラバー等はお互いに申告する）。
- ・選手が、手で台に触れる行為、靴底を触わる行為、ボールに息を吹きかける行為、鼓舞する等の大きな声を出す行為を禁止する。
- ・場外等に出たボールは選手自ら拾いにいく（拾ってあげない）。
- ・汗拭きタオルは卓球台の脚にはかけず、主審脇に持参したカゴ又はラケットケース等の上に置き、競技規則で定められた時に使用できる。
- ・競技中のアドバイスは顧問の先生又は参加申込時に報告している監督・指導者に限る。
（注）協議規則で、選手が競技エリアを離れてアドバイスを受けることはできない。
- ・競技エリア等での移動は、他の参加者等との間隔を十分とり移動すること。

○その他

- ・主催者は感染対策について事前及び大会中に注意を促す。また、入館者は遵守する。
- ・大会終了後、使用した場所や備品の清掃（除菌）を行う。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、置賜地区卓球協会（大会事務局）に対して、速やかに連絡を行う。連絡を受けた大会事務局は、体育館をはじめ関係機関に直ちに連絡を行い、指示を仰ぐなど必要な措置をとる。

（R3. 7. 15作成）